

# 櫻丘広報

SAKURAGAOKA-NEWSLETTER



## CONTENTS

第61回 卒業証書授与式	… 1	櫻高祭	… 7	探究学習	… 13
表彰者	… 2	体育大会	… 9	櫻丘ニュース	… 14
卒業生の言葉	… 3	トレジャーコレクション	… 11	行事予定	… 15
卒業生進路状況・合格体験記	… 5	修学旅行代替行事	… 12		

# GRADUATION!

## 第61回卒業証書授与式



### 第61回卒業証書授与式

令和4年3月2日(水)、第61回卒業証書授与式が挙行されました。今年度の卒業式は、事前の体調管理・検温の徹底や座席のソーシャルディスタンス、また保護者の方のご参加を各家庭1名に制限するなど、万全の感染症対策を講じた上で、3年ぶりに日本大学文理学部百周年記念館にて実施いたしました。

今年度の卒業生は、約2年間、新型コロナウイルスの影響を受けてきた学年です。自宅でのオンライン授業の実施や学校行事の中止など、様々な制限の中での学校生活を余儀なくされました。しかし、そうした中でも、生徒たちはいま自分たちが出来ることに精一杯取り組み、大きく成長してくれました。そんな生徒たちを誇りに思います。まだまだ落ち着かない状況が続いているますが、本校の生徒たちなら、ここからさらに飛躍していってくれることでしょう。



# AWARDS!

## 第61回 卒業証書授与式 表彰者

### 学内からの表彰

**卒業証書**  
卒業生488名  
**優等賞**  
40名

**日本大学学長賞(学業部門)**  
中村 徳希  
**クラブ活動功労賞・努力賞**  
(総代) 高橋 及都

**文系**

伊藤 芙咲・田中 結・鶴岡 千暁・大橋 七香・川上 正人  
東海林 真菜・花澤 レイ・丸山 くらら・梨本 彩夏  
福田 大河・吉田 瑞々花・笠間 悠太・北村 優奈  
小宮 美海・島田 茗花・脇川 鳰太・柏木 良介・小林 佳祐  
鷹見 真洋・立間 愛麻・野島 薫・箕浦 鳰・島野 朱里  
原田 華帆・益戸 若葉・長谷川 琴美・宮嶋 優杏

**理系**

中村 徳希・南雲 海人・福田 喜介・岩崎 花梨・片山 紗  
沼田 莉子・工藤 瑞子・角野 来夏・笠井 美那  
櫻村 菜々梨・山下 玲於

**特別進学(S)クラス**

久保田 蒼(文系)・桑田 直楓(理系)

**皆勤賞**  
99名

**精勤賞**  
167名

**(総代) 南雲 海人**

**(総代) 田中 結**

### 学外からの表彰

**東京都知事賞[東京都私学財団賞(奨励賞)]**  
吉田 瑞々花

**日本私立中学高等学校連合会賞**  
佐藤 蘭丸

**東京都高等学校体育連盟及び東京都体育協会(体育優良生徒)表彰**  
関川 鳰太・高橋 及都

**東京都吹奏楽連盟理事長賞**  
齊藤 華那

**東京都高等学校体育連盟ライフル射撃部表彰**  
関川 鳰太

**東京私立中学高等学校協会 第8支部(生徒部委員)表彰**  
齊藤 花実・宮内 明日香・宮澤 なずな

**東京私立中学高等学校協会 第8支部(体育優良生徒)表彰**  
中園 拓斗・原田 華帆

# 卒業生の言葉

## どう生きるか

1組 保坂 芹奈

コロナウイルスによってどんどん高校生活は変化していった。机にはパーテーションが置かれ、仲の良い子で集まって食べていたお弁当は自席で座って黙食へと変わってしまった。友達がどんな顔をしているかだって一目見ただけでは分からず。当たり前が変化した状態が続き、変化した状態が当たり前と化している。こればかりは本当に仕方のないことであると分かっているからこそ、なぜ自分たちが高校生のときにこんな目に遭わなければならぬのだと、行き場のない悔しさがあった。しかし、ほんのわずかだが、コロナ禍をきっかけに始めたことや趣味も見つかった。

自粛期間は暇を持て余していたから、いつもは聴かないラジオに触れた。それがなかったら、今私は違う学部を志望していただろう。都会で友達と遊ぶのは少し抵抗がある高校2年の夏だったから、近所でドラムを始めようと思えた。

周りの環境が変われば、当然自分自身も変わっていく。高校生はあまりにも未完成で、一つひとつの出来事が自己形成へとつながっていく。自分は何がしたいのか、どうしたら楽しく幸せに生きられるのかなんて誰も教えてくれない。もうすぐ成人年齢が引き下がられ、大人として扱われていく。これから年齢が上がるにつれて、周りを取り巻く環境も変化していく。コロナウイルスのような

予期せぬ出来事がこれからも起きるかもしれない。

人生は日々の選択の積み重ねで出来ている。自分のとった行動の責任はすべて自分に降りかかる。誰にも正しい答えが分からずからこそ、自分がどうありたいかを常に考えていかなくてはならない。

周囲を尊重しつつ自分本位に生きるなんて器用なことは私にはできない。しかし、いつでも想像力を働かせ、思いやりの心をもって生きていきたいと思う。



## 大切な3年間

5組 室井 あかり

入学式のことはよく覚えている。初めて教室に入ったときの緊張感。百周年記念館の広さや、同学年の人数の多さに驚愕したこと。帰りの電車や乗り換えを忘れてしまったこと。これから始まる高校生活。授業や部活動、行事への期待に心が躍ったものだ。しかし、1年の3学期から状況が一変した。今、コロナ時代などと呼ばれ、非日常的な生活を送ることになるなんて誰もが予期しなかった。高校生活多くの影響を受け、波瀾の日々を過ごしてきたが、時の流れは早く、もう卒業式を迎えるとしている。

オンライン授業、時間制限を設けた部活動、学校行事の中止・延期。今までとは違う高校生活が中心となってしまった。あまり思い出も作れず、心にぽっかり穴が開いてしまったような気持ちで卒業するのだと思う。だが、厳しい状況でも友人と過ごした時間や、楽しいと思った瞬間が沢山あったということは、忘れない大切な記憶として残るだろう。登校日が少なくなってしまった時期には、友人の大切さを強く実感したし、何気ない会話をても幸せな気持ちになれた。授業や部活動は思い通りに進まないときもあったが、様々な感染症対策を徹底して取り組むこともできた。学校に行けることが嬉しくて、改めて自分は学校が好きなのだと感じさせてくれた。

卒業は寂しい。友人やお世話になった先生方。話をたくさん聞いてくれた妹。そして高校生活を支えてくれた両親には、感謝してもしきれない。苦難も多かったが、今振り返ってみれば充実していたと思えるし、このような高校生活も悪くなかった、と胸を張って言える気がする。春からは夢に向かって新たな一步を踏み出す。これから未来はどう変わるのだろう。不安はあるが、私は今とてもわくわくしている。



## 変化した日常

6組 吉原 もか

格を聞いたとき、今まで努力をしてきて良かったと思いました。

怪我をきっかけに自分の夢を見つけることができたので、今ではこのような経験ができる良かったとポジティブに捉えられるようになりました。大学生になったら、いろいろな研究をして夢に近づけるように努力していきます。また、残りの高校生活を全力で楽しみたいです。



## 3年間を振り返って

9組 白井 晴喜

私は3年間を通して、感じたことや変化したことが多くありました。

私は小さい頃からずっとサッカーをやってきました。高校の志望校を決めるときも、女子サッカー部があるかないかで判断するほどサッカーが大好きでした。しかし、高校1年生のとき、部活動中に怪我をしてしまい、手術をすることになりました。術後、筋力をつけるためのリハビリを地道に行ってもなかなか上がらない脚を見たとき、復帰することは可能なのか、不安と悔しい気持ちでいっぱいになりました。今まで何不自由なく生活してきたのに、突然歩いたりサッカーができなくなったりすることはとてもストレスでした。今できていることが当たり前ではないことを改めて痛感しました。

私はこの経験から、身体が不自由な方が安心して過ごせるような環境を作りたいと思うようになりました。そして進路を芸術学部に決め、実技試験に備えて絵画教室へ通うようになりました。私はもともと絵を描くことが得意だったわけではなく、デッサンなども未経験だったので、はじめの頃はとても苦戦しました。しかし、絵画教室の先生にアドバイスをもらったり、他の人の作品を見て研究したりと、いろいろな努力をしました。その結果、だんだんと上達ていき、大学の実技試験を乗り越えることができました。合

間に1年間が過ぎていきました。修学旅行も延期に延期を重ねて結局中止になったので、仕方ないけれど残念でした。

そして3年生、一番記憶が新しいこともありますが、この1年間が一番楽しかったです。完全な形ではなかったけれど念願の文化祭もできだし、初めてのクラスパーティーも作ることができたので、一生の思い出になりました。

そして、来年度からは日本大学文理学部体育学科に進学し、今度は自分が中学生のコーチとして指導します。高校生活3年間の経験を生かして指導し、この経験が自分の人生の支えとなったら最高です。

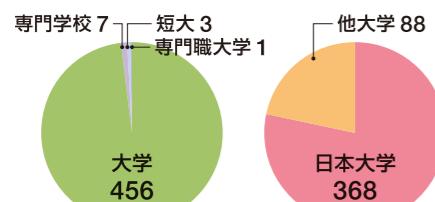


# 卒業生進路状況・合格体験記

## 進学状況

※3月18日現在

### 進学総計 467名



進学状況		日大	他大	合計
大学	368	88	456	
短大	1	2	3	
専門学校	0	7	7	
大学校	-	0	0	
専門職大学	-	1	1	
通信教育	0	0	0	
海外留学	-	0	0	
合計	369	98	467	

日本大学進学状況		日大	総合型・公募	一般	合計
大学	360	1	7	368	
短大	1	0	0	1	
専門学校	0	0	0	0	
通信教育	0	0	0	0	
合計	361	1	7	369	

他大学等進学状況		指定校	総合型・公募	一般	合計
大学	48	16	24	88	
短大	1	1	0	2	
専門学校	3	1	3	7	
大学校	0	0	0	0	
専門職大学	0	1	0	1	
通信教育	0	0	0	0	
合計	52	19	27	98	

## 日本大学進学状況

### 学部 4年制

	基礎学力 選抜	付属 特別 選抜	国公立 併願 方式	追加 募集	付属推薦 進学 総計	総合型 公募	一般 入試	進学 総計
法学部	53	14			67		2	69
二部	4	1			5		5	
文理学部	63	7			70		70	
経済学部	48	22			70	1	1	72
商学部	27	4			31		31	
芸術学部	13	3			16		16	
国際関係学部	0	0			0		0	
危機管理学部	2	1			3		3	
スポーツ科学部	5	1			6		6	
理工学部	31	14			45		3	48
生産工学部	7	1			8		8	
工学部	0	0			0		0	
医学部	0				0		0	
歯学部	1				1		1	
松戸歯学部	0	0			0		0	
生物資源科学部	26	6			32		1	33
薬学部	6				6		6	
合計	286	74	0	0	360	1	7	368

### 短期大学部

	基礎学力 選抜	付属 特別 選抜	国公立 併願 方式	追加 募集	付属推薦 進学 総計	総合型 公募	一般 入試	進学 総計
短大三島	0	0			0			0
短大船橋	1	0			1			1
合計	1	0	0	0	1	0	0	1

### 専門学校

	基礎学力 選抜	付属 特別 選抜	国公立 併願 方式	追加 募集	付属推薦 進学 総計	総合型 公募	一般 入試	進学 総計
看護専門	0				0			0
(歯)歯科技工	0				0			0
(歯)歯科衛生	0				0			0
松戸歯科衛生	0				0			0
合計	0	0	0	0	0	0	0	0

## 日大編 合格者インタビュー

### 脇川 順太



日本大学  
法学部 経営法学科

#### Q.部活動との両立で苦労したことは?

私は3年間水泳部に所属していました。部活動が終了してから帰宅すると、家で勉強する時間があり取れなかったので、電車の行き帰りでできるだけ勉強をしてカバーするようにしました。限られた時間しかないからこそ、しっかりと自己管理をして、質の良い勉強をするようにしました。

#### Q.志望校合格の最大の要因はなんだと思いますか?

私は勉強すること自体があまり好きではなく、基礎学問も勉強よりも圧倒的に自由時間の方が長かったです。その分勉強する時間は短かったですが、しっかりと意識を切り替え、効率を心がけ無駄になるような勉強はしないようにしました。

### 岩崎 花梨

日本大学  
理工学部 物質応用化学科

#### Q.進学先を決めた時期と選んだ理由は?

私が進学先を決めたのは志望校選択の締切直前でした。自分の学びたい学科か、将来を考えた学科が決めあぐねていましたが、4年間学ぶことを考え前者を選びました。自分の関心から将来に繋がるところは沢山あると思うので、学びたいという気持ちを大切にしていました。

#### Q.志望大学合格のためにどのような努力をしましたか?

私は志望校合格の為に毎回の定期考査で好成績を維持する事に最善を尽しました。狭い範囲のテストに全力で取り組む事によって、比較的無理なく知識を定着させる事が出来たと思います。その結果、優等賞も受賞する事ができ、日々の積み重ねの大切さを改めて実感しました。

## 他大編 合格者インタビュー

### 南雲 海人



東京理科大学  
理工学部 建築学科

#### Q.志望校合格の最大の要因はなんだと思いますか?

合格最大の要因は結論から言うと自分次第だと思います。勉強するのも自分、受験するのも自分なのです。しかし、前提としてモチベーションが上がらなければそもそも勉強する気にならないでしょう。個人的には11、12月あたりからモチベーションの落差が激しくなりました。しかし、もしかなたがそうなっても焦る必要はありません。

#### Q.これから受験を迎える後輩にメッセージをお願いします。

もし、あなたが塾に通っているならば、それは親のおかげです。受験では自分の行きたい大学へ進学することが第一ですが、その前にそれを叶えてくれるのは言うまでもなく、親です。今勉強できていることに感謝しましょう。

### 宮内 明日香



上智大学  
法学部 国際関係法学科

#### Q.進学先を決めた時期と選んだ理由を教えてください。

私が上智大学を志望校として本格的に目指し始めたのは、高校3年生になってからでした。上智大学には92か国からの留学生が在籍していたり、外国語での授業により専門知識を外国語で身につけることができたりと、国際的な環境のもと勉強できるところに魅力を感じました。

#### Q.志望大学合格のためにどのような努力をしましたか?

上智大学の公募制入試では自己推薦書と課題文レポートを提出する必要があります。私は法学部を志望していたので図書館にある国際法に関する本をほぼ全て読み対策をしました。一般受験の準備との両立は大変でしたが、おかげで本番の小論文や面接では知識を活かすことができました。

3月18日現在  
合格発表待ちの  
生徒は  
まだいます!

## 合格状況

### 大学／短期大学／専門学校・専門職大学

合格件数 ▶ 大学 203件 短期大学 2件 専門学校・専門職大学 9件

### 大学

日本大学	63
明治学院大学	1
國學院大學	4
関西学院大学	2
淑徳大学	1
早稲田大学	3
立命館大学	1
順天堂大学	1
昭和薬科大学	2
尚美学園大学	1
東京工業大学	5
東京薬科大学	7
昭和女子大学	1
湘南医療大学	1
白百合女子大学	1
東京福祉大学	1
東洋大学	10
東	

# 令和3年度 オンライン櫻高祭

11月12日(金)・13日(土)

オンライン

SAKURAGAOKA HIGH SCHOOL

2年ぶりの開催となった櫻高祭はオンラインでの実施となりました。

ここ数年、新型コロナウイルスの影響により学校全体での行事がほとんど実施できず、多くの生徒達にとってはこの櫻高祭が初めての学校行事となりました。



## 櫻高祭の準備期間



櫻高祭の準備期間には、生徒達は自分のクラスや学校内を装飾してきました。クラスみんなで団結して一つのこと取り組むことで強い絆が生まれました。

## 大クイズ大会



オンライン櫻高祭ならではのイベントが「大クイズ大会」です。クラスの代表者が体育館に集まり、出題される問題に回答します。代表者はZoomで自分の教室と繋ぎ、クラスメイトと相談しながら、数々の難問にチャレンジしていきます。教室の中は大盛り上がりでした。

## ダンス発表(3年生)



限られた練習時間のなか、各クラスで振り付けや構成を考え、この日のために練習をしてきました。各クラスの色が出ており、強い絆を感じました! 担任の先生が登場するクラスもあり、大いに盛り上りました。



## 部活動発表会



日頃の部活動の成果を披露するため、多くの部活動がこの発表会に参加しました。英語部・家庭部・茶道部・コンピュータ部・美術部・チアリーディング部・バントフラー部はオンライン配信、演劇部・合唱部・吹奏楽部は体育館からライブ中継を行い、クラスメイトは教室から声援を送りました。また、美術部・写真部・華道部は作品を展示し、学校を彩りました。生徒たちは活動が制限されたなかでも、自分たちのできることを全力でやろうと、前向きな気持ちで取り組んでいました。櫻丘には勉強を頑張る一方で、部活動に打ち込む生徒がたくさんいます。その熱意を強く感じることができたと思います。

## 文化祭の立役者たち



コロナ禍では、物事をマイナスに捉えがちですが、いつもと違う状況だからこそ挑戦できることがあるはずです。今回の櫻高祭は、文化祭実行委員会の生徒を中心となり、新型コロナウイルス感染症の対策を考えながら、企画を一から作っていました。この2年間で多くの学校行事が中止となり、悔しい思いをしてきた生徒たち。だからこそ「絶対に成功させる!」という実行委員の生徒達の熱意がとても伝わってきました。今までにない「新しい櫻高祭」を成功させた貴重な経験は、今後社会に羽ばたく生徒達にとって、大きな自信に繋がることでしょう。

# 令和3年度 体育大会

[1年生] 12月9日(金)

[2年生] 12月10日(土)

昨年度は新型コロナウイルスの影響により中止となってしまった体育大会ですが、今年度は感染症対策として学年毎に日程を分けて開催されました。

例年、日本大学文理学部の陸上競技場を使用しておりますが、今年度は本校の人工芝グラウンドでの実施となりました。そのため、競技に出場している生徒の熱気がすぐそばで感じられるほど応援席の距離が近く、非常に一体感が感じられる体育大会となりました。

様々な種目がありましたが、最も盛り上がったのは両学年共に最終種目となった〈クラス対抗リレー〉です。各クラス男女3名ずつ選抜して行い、抜きつ抜かれつの攻防もあり、最後までどのクラスが優勝するかわからない程のデッドヒートを両学年とも繰り広げてくれました。体育大会の一番の花形種目ということもあり、生徒だけでなく担任の先生たちも一緒に声援を送っていました。



# TREASURE COLLECTION!

## トレジャーコレクション 校外教育代替行事

10月21日(木)、1年生を対象に、学校を舞台に楽しめるリアル宝探し「トレジャーコレクション イン スクール」が行われました。10人前後でチームを編成し、謎解きやミッションに挑戦して、宝物を多く集めるというチーム戦です。リアルタイムで自分のチームの順位が発表されるため、生徒達も上位を目指し頑張っています。入学して初めての学年行事ということで、生徒も全力で楽しんでいました。

各クラスでお揃いのパーカーを作成し、団結力も深まったようです。



# 修学旅行代替行事

令和4年2月16日水～18日金

[G/Sクラス共通] 東京ディズニーリゾート、櫻丘高校内(トレジャーコレクション)  
[Gクラス] 八景島シーパラダイス、シンフォニーライズ  
[Sクラス] 横浜中華街、KURKKU FIELDS (SDGs循環型農業体験プログラム)

詳しくはWEBで!



10月中旬に実施予定であった九州修学旅行の中止を受け、2月16日～18日(2泊3日)の日程で東京近郊にて代替行事を行いました。第2学年の生徒は、入学当初から新型コロナウイルスの影響を受け、様々な行事が中止となり我慢が続く日々を過ごしてきました。2月はオミクロン株が流行しましたが、万全な感染対策の上で実施することができました。観光のみならず、ディズニーリゾートでのキャストさんのおもてなしやテーブルマナー、SDGs学習など、修学旅行の代替としてふさわしい学びのある行事となりました。



きつと3年間満足できずに終わってしまうだろうなと心のどこかで思っていた。体育大会や文化祭はあったものの、兄の世代のそれを知る私はどこか物足りなく、残念な思いをどうしても引きずってしまった。したがっても引きずって本当に嬉しかったのだ。だからこそ、修学旅行代替行事の実施が決まって本当に嬉しかったことをよく覚えている。

3日間で学んだことは沢山ある。シンフォニーライズでのマナーを意識しながらの食事は大変だった。しかし得るものもその分多かった。中でも興味深かったのは、刃先を外側に向けると「攻撃の意志がある」という意味になることだ。こういったことを覚えておくことで、将来役に立つときが来るかもしれない。食事のマナーとは、同じ空間にいる人間同士がお互いに気持ちよく食事をするための「心遣い」なのだと改めて気づかされた。

私たちに非日常を体感させてくれる東京ディズニーランド。特に、キャストの方々の「目」に驚いた。例えば、会計を済ませた後や手を振ってくれるキャストを何気なく見たときは必ず目が合うのだ。友人の買い物に付き添っていただけの私にまで視線を合わせて「いらっしゃい」と言つてくれた。他にも、どこを見ているのかとキャストと同じ方向を見ると、大勢の人混みに紛れている迷子が視線の先にいた。あのときははどうしてあんなに早く気づくのかと、首を傾げたものだった。私たちが安全に安心してパークを楽しむことができるのは、キャストが一人ひとりに気をかけてくれているからなのだと知った。きっといつものように遊びに来てくれた。ただけでは気づかなつただろう。広く見れば大勢の人々に支えられて始まり終わった修学旅行代替行事だつた。手箸を整えてなんとか2年生を送り出してくれた先生にしてくれたバス関係者の方々、行先の方々、道中様々な知識で私たちを笑顔で迎えてくれた方々、暖かく迎え入れてくれるホテルの方々、いつもと変わらない姿で帰りを待つてくれる両親。なによりも3日間一緒に楽しんでくれた友人達。数え始めたらきりがない。コロナ禍でつい自分のことばかり気にしてしまうことの多い世の中だが、映像で支えてくれている人の存在に感謝する気持ちを思い出すことができた。それを今度こそ忘れないように、大事にしていきたい。

修学旅行代替行事を終えて

5組 齋藤紅葉

## 探究学習



コラボ  
企画

### 日本大学文理学部 × 櫻丘高等学校

今年度から櫻イノベーション「高大連携教育×プレゼンテーションリテラシー」の一環として、日本大学文理学部次世代研究センターRINGSと共同し、産官学連携による探究活動を実施することとなりました。

この探究活動は、「社会問題を身近な問題として実感すること」、「新たな出会いの場や考え方につれること」などを目的とし、学力にとどまらない様々なスキル・価値観を育成するために実施を決定しました。



- ① 人に優しいコンピュータについて
- ② カーボンニュートラルとエネルギー利用について
- ③ 共生社会の実現について

TOKYO2020競泳競技  
金メダリストの木村敬一選手も  
特別ゲストとして  
参加してくれました!



初めての実施となる今回は、第1学年から第3学年の計16名が参加。

最初は緊張した面持ちだった生徒たちも、メンターの方々のアットホームな雰囲気のおかげで緊張がほぐれ、積極的に自分の考えを述べることが出来るようになりました。

また、メンターの方々の豊富な経験や幅広い考え方につれ、日頃なかなか感じることの出来ない刺激をもらつたようです。

プログラムでは、オンライン上で社会人・大学生のメンターの方々とともに社会問題について検討し、発表まで行いました!



### 第3学年 特別授業

第3学年の進路決定者を対象に、12月から1月にかけて、探究活動を目的とした特別授業を実施しました。

12月は「世界各国のSDGsの取り組み」をテーマに、クラスごとに班分けをし、1つの国に焦点を当てて調査した内容を5分程度で発表しました。

1月は、「これからの“働き方”」、「10年後のまちづくり」、「エネルギーと世界」の3つのテーマから班で1つを選択し、20分程度のプレゼンテーションを実施しました。

新型コロナウイルスの影響で、授業を含め人前で発表する機会が減ってしまい、最初は20分も発表できるか心配している生徒が多くいました。しかし、入念に準備を行った結果、最終的には30分も熱心に発表するグループも出るなど、一生懸命取り組む姿が見られました。生徒たちは自宅で発表することとなりましたが、慣れない中でも堂々と発表していました。

卒業後はそれぞれの進路に進んでいきますが、今回の経験を糧に今後も活躍することを楽しみにしています。



## 櫻丘ニュース

NEWS!

### News 11月 第2学年進路説明会

11月20日(土)、第2学年を対象に進路説明会が行われました。前半に進路指導部主任大山先生、ベネッセの担当者さんから今後の進路に関する内容や普段の学習の取り組みについてお話をいただき、後半に卒業生を招いてのパネルディスカッションを実施。2年生も後半を迎え、いよいよ自身の進路に本格的に向き合う意識が芽生え始めた生徒たち。真剣に耳を傾ける姿が印象的でした。



### News 12月 吹奏楽部クリスマスコンサート

12月20日(月)の第2学期終業式終了後、吹奏楽部によるクリスマスコンサートがアトリウムにて開催されました。吹き抜けからは大勢の生徒が観覧。2学期の終わりを華やかに飾ってくれました!



### News 1月 大学入学共通テスト

1月15日(土)・16日(日)の2日間、大学入学共通テストが実施され、本校からは70名を越える生徒が受験に臨みました。2年目を迎えた大学入学共通テストはどの教科も難化傾向にありましたが、生徒たちはこれまでの努力を全力で出し切ったようです! 翌17日には本校にて自己採点を行い、各予備校が主催する合否判定システムへデータを送りました。

### News 1月 実用英語技能検定 学校受検

1月21日(金)、1・2年生全員、3年生の希望者を対象に実用英語技能検定の学校受検を実施しました。生徒たちは自分が持つ級の1つ上の級を受検しますが、今年度は2級を受検する生徒が急増。また、既に2級を取得しており準1級の過去間に挑戦した生徒も例年以上に多く、学校としても本校生徒の英語力向上を実感しました!

### News 1月・2月 推薦入試・帰国生入試・一般入試

1月22日(土)に推薦・帰国生入試、2月10日(木)に一般入試A日程、2月12日(土)に一般入試B日程が行われました。来年度へ向けて、新しい櫻丘の仲間と会えることを楽しみにしています!



### News 人事

#### 異動 石井 秀昌【保健体育科】

令和3年度の人事異動により、令和4年4月1日付けで日本大学習志野高等学校へ異動となりました。先生は平成11年より専任教諭として奉職され、23年間にわたり熱心な指導をされてきました。また、校務分掌では学年主任・生徒会主任・生活指導主任を歴任し、部活動ではバスケットボール部顧問を長年勤め、本校の発展に大きく貢献されました。先生の新たなご活躍を期待しております。

#### 異動 西田 崇志【英語科】

令和3年度の人事異動により、令和4年4月1日付けで日本大学高等学校・中学校へ異動となりました。先生は、平成20年度より非常勤講師、平成23年度より専任教諭として奉職され、14年間にわたり熱心な指導をされてきました。また、校務分掌では学年主任・生徒会主任・生活指導主任を歴任し、部活動ではバスケットボール部・水泳部の顧問を長年勤め、本校の発展に大きく貢献されました。先生の新たなご活躍を期待しております。

#### 異動 石澤 大樹【数学科】

令和3年度の人事異動により、令和4年4月1日付けで日本大学高等学校・中学校へ異動となりました。先生は、平成30年度より非常勤講師、令和2年度より常勤講師として奉職され、4年間にわたり熱心な指導をされてきました。また、卓球部・写真部の顧問を務め、部の発展に大いに貢献されました。先生の新たなご活躍を期待しております。

#### 退職 近藤 敦【事務課】

令和4年2月28日付けで本校を退職されました。近藤課員は、令和2年4月より任期制職員として奉職され、約2年間にわたり多様な業務をこなし、本校の教育活動を支えてござりました。近藤課員の新たなご活躍を期待しております。

## EVENTS

## 今後の行事予定

4

April

- 6日(水) 入学式  
7日(木) 始業式・対面式・部活動紹介  
8日(金) 【1年生】ネットリテラシー講座  
【2・3年生】LHR  
9日(土) スタディサプリ到達度テスト  
11日(月) 【1年生】ガイダンス(12日まで)  
【2・3年生】授業開始  
12日(火) 文理学部キャンパスツアー  
13日(水) 【1年生】午前:授業  
午後:ipad配布  
20日(水) 【1・2年生】基礎学力到達度テスト  
【3年生】家庭学習日  
21日(木) 【3年生】基礎学力到達度テスト  
【1・2年生】家庭学習日  
23日(土) 保護者会(家庭学習日)  
26日(火) 健康診断  
30日(土) 【3年生】4時間目:進路説明会

6

June

- 3日(金) 【3年生】[Gクラス]日大チャレンジ模試  
[Sクラス]進研模試  
11日(土) 【1年生】4時間目:生徒相談資料調査  
16日(木) 午前:授業 午後:櫻高祭準備  
17日(金) 櫻高祭準備  
18日(土) 櫻高祭(19日まで)  
20日(月) 復元・LHR  
21日(火) 櫻高祭代休  
25日(土) 【1年生】4時間目:進路説明会  
【2年生】4時間目:ネットリテラシー講座

7

July

- 4日(月) 第2回定期考查  
【1・2年生】7日まで【3年生】6日まで  
7日(木) 第1回学校生活アンケート  
【3年生】学年行事  
8日(金) 授業(14日まで)  
9日(土) 【1年生】4時間目:成城警察講話  
【3年生】4時間目:志望理由書テスト  
15日(金) 【1・2年生】進研記述模試  
【3年生】進研記述模試  
(Sクラス全員、Gクラス希望者)  
16日(土) 面談日(20日まで)  
19日(火) 進学相談会(20日まで)  
21日(木) 終業式  
22日(金) 【3年生】夏期特別講習(31日まで)

5

May

- 6日(金) スタディーサポート  
14日(土) 4時間目:生徒会行事(生徒総会)  
16日(月) 教育実習開始(6月4日まで)  
20日(金) 第1回定期考查(24日まで)  
28日(土) 英検(希望者)



※行事予定は変更になる可能性がございます。詳細につきましては、  
4月に配布いたします学校行事年間予定表をご覧下さい。

[表紙の写真]上:卒業証書授与式  
下:第2学年修学旅行代替行事(左)、第1学年トレジャーコレクション(右)